

(お知らせ)

令和6年2月16日
四国電力株式会社

プルトニウム利用計画について

当社を含む電気事業者は、「我が国におけるプルトニウム利用の基本的考え方」（2018年7月、原子力委員会決定）に基づき、プルトニウムの所有者、所有量および利用目的を記載した利用計画を策定し、毎年度公表することとしております。

本日、当社を含む電気事業者が策定した「[プルトニウム利用計画](#)」を電気事業連合会が取りまとめ、公表しましたのでお知らせいたします。

当社においては、伊方発電所3号機にて、2010年3月よりプルサーマルによる発電を行っており、MOX燃料21体のうち、既に16体の使用を終了し、現在は、残る5体を使用中です。

また、当社が英国に保有するプルトニウムについては、事業者間の連携・協力により、他の電力会社が仏国に保有する等量のプルトニウムと所有権を交換し、仏国でMOX燃料に加工後、伊方発電所3号機で使用するとし、実施に向けて準備を進めてまいりました。
(令和4年2月18日お知らせ済み)

この度、プルトニウムの所有権の交換については、プルトニウム利用計画にあるとおり、東北電力株式会社、東京電力ホールディングス株式会社、中部電力株式会社、北陸電力株式会社および日本原子力発電株式会社と所有権を交換することで、契約を締結しましたので併せてお知らせいたします。

当社は、引き続き、安全を最優先に伊方発電所3号機でのプルサーマルを継続してまいります。

以 上